

可哀想に…

見てしもうたか  
源次郎殿

しずは  
静葉様!?

くれは くつ…  
暮葉が!!

酷い有様じゃが  
これも忍に生まれた  
女子の定めよ

ああやって  
最も強い子種で  
孕まされるのじゃ

ねつとら  
ネトラレ

第9話 暮葉の場合(後編)

SENA YOUTAROU presents  
**瀬奈陽太郎**  
大塚刊下スケベ♡わらいちゃん  
全国書店にて絶賛発売中!!!  
電子版・大好評配信中!!!

残念じゃが  
元服前のお主は  
参加できぬ

そんな…

そのかわり

え?



ふあ♡

あっ♡

ふあ♡

はあ♡

は♡

もっこ♡

ふん

は♡

はひ♡

どうじゃ暮葉  
気持ちよいか？

は♡

んは♡

なか  
胎内に熱い  
子種汁をあ♡

あふ♡

はあ♡

はっ

それと…

おお戻って  
おったか

フッ

誰じゃ

静葉に  
ごめします

くっくっく  
だいぶほぐれて  
きたの

むっ



源次郎!?

くっ!!

覗いていた  
子犬が一匹

暮葉っ…



源次郎……

見ないでくれ



うはつ  
まさかの  
幼馴染み登場  
とはな

やっ…

いやあ!!

ほらほら艶姿を  
しっかり  
見せつけて  
やんな

暮葉から  
離れるよ!!

くそ



よい余興じゃの  
静葉少し早い  
男に  
してやれ

はい♡



!?

しゅるるる



敵方のくノ一に  
籠絡されぬ  
ようにな

元服する男子おとこは  
練達のくノ一が  
筆下ろしする  
しきたりじゃ

お主は  
儂が相手をして  
しんぜよう

源次郎殿



あっ

はっ

少し早いが  
.....



ひやう

ちっ

女体という  
悦楽の極みを  
教えてやろう



ふあそ



静葉...様...

んっ♡

いい子じゃ

やめ...あつ

あ...

ああ



あはっ♡

源次郎が来てから  
また女陰ほとの具合が  
よくなったのお



母...うえ...

源...じろ...



好いた男の声に  
身体が反応  
しておるよう  
じゃ



ほれもつと  
源次郎に婀娜あだな  
声を聞かせてやれ

うはあああ  
あああ!!

あはっ♡

ぬっ♡



ほれもう  
魔羅がかちかち  
じゃ

暮葉の様が  
よほど効いた  
ようじゃの

ぐうっ



まだ半分  
皮かむりか

初々しい  
のう



ほれ

んひん!!



おおいのう  
青臭い

たまらん  
匂いじゃ

ちろ..

ん



あ

あ

あ

はあ

はあ

剥きたてには  
少々刺激が  
強すぎたかの

わふっ!?



ちゅがが

一回射精して  
落ち着いたで  
ある

ん~~~~  
濃くて臭くて  
美味じゃ♡

ふあ♡

ん♡

あ



とろけ...  
そう

ん♡

あ

ん♡

ま魔羅が...

ふ

ん♡





ふふふ  
いい頃合い  
かの



一人前の  
男になるが  
よい

はあ♡

ええ♡

ふひゃ♡

んん♡

どろどろ♡

初めて女の  
腔内なかに入った  
心地は

何か：魔羅に  
ミミズみたいに  
絡みついて  
きて：

うあ♡

すっ  
凄  
い

うん♡

うん♡

ひゃあ♡

んん♡

んん♡



ほーら

気持ちよかるう？

ひっ♡  
そんなっ

動いちゃ……っ

んあ♡

桃源郷を見せてやるぞ  
源次郎

では余興に花を添えてやろう

源次郎

見よ

あの蠟燭が燃え尽きるまで  
精を放つのを我慢できたら

暮葉と目合まぐわう  
ことを許してやろう

えっ!?

さすがじゃのう静葉

は♡

あ♡





熱っ♡

ヒュルル

おふっ

やあ♡

アッ



許せ暮葉

母……上……

くた……

ほあ

ほあ

くノ一として  
手加減はできぬの  
じゃ



こんだけ腔内なかが  
子種汁まみれじゃ  
手遅れかもしれんが  
なあ

ふっ

ふっ

ポッ

くっ……

ポッ

次は  
儂じやな

では  
源次郎に免じて  
こちらの穴  
を...

ほれ  
力を抜け

そこは...

ひっ

おふう

おっ

おおお  
おほお  
おお

どうじゃ暮葉  
初めての尻穴は

儂の魔羅は  
柔こいので  
尻穴の鍛錬に  
向いておるのよ

まだ硬いが  
ええ尻穴じゃ

もう  
我慢できねえ

次は  
俺が……

お……オラも  
静葉様の  
尻穴に……

ふひい  
堪んねえ

さすが  
練達の尻穴だ  
……

んほお♡

二本刺しは  
久しぶりじゃ  
のお♡

おう♡

みちち





ほほっもう  
尻穴で感じ始めて  
おるわ

さすが  
静葉殿の娘じゃ  
のう



静葉様の  
尻穴：

きつ気持ち  
よすぎるう



はふん

んちや

ん



可愛いこの  
暮葉

昔の儂の  
ようじゃ

ははうえ：



ふほお入り口が  
きゅうきゅうと  
締め付けてきおる

くうやべえ  
腰が止まんねえ

くっ...  
暮葉...



こっちも  
限界だっ

出るっ!!



おほおおお  
出すぞおお

尻穴に  
たつぷりとな



あゝッッッ

あゝお

もろ





残念  
じゃったの



そして夜明けまで  
その後も毎晩のように

私は男たちに犯され続け



穴という穴に子種を注ぎ込まれた

何度もなんども

その間源次郎と  
まぐわ  
目合うことは  
許されなかった



やがて私は  
やや子を身ごもり

源次郎は  
里から  
姿を消した



腹のやや子の  
為にもな

くノ一としての  
初仕事じゃ  
ぬかるでないぞ



抜け忍の処遇は  
言わずとも  
わかっておろうな



過日姿を消した  
源次郎じゃが

敵方出裡の里に  
おることが  
判明した



はっ  
このくノ一暮葉

必ずや 抜け忍  
源次郎が首  
落として参ります



命に替えて

End